

令和4年度 第1回「ひっとプラン港北」新羽地区計画推進委員会 次第

令和4年8月27日（土）15時00分～
新羽地域ケアプラザ4階多目的ホール
司会：杉村

1 開 会

尾出委員長 挨拶
野村課長 挨拶

2 港北区役所より

港北区地域福祉保健計画(ひっとプラン港北)について 渡部・杉村

3 令和3年度 活動内容振り返り 令和4年度活動計画の検討・発表

【部会ごとにグループディスカッション】

(1) 健康づくり 部会

グランドゴルフ・・・競技をよく知ってもらうこと
ポールウォーキング・・・6年目となった。周知と参加者募集のため回覧を行う。
大新羽音頭・・・オハナ保育園とも練習会を開いた。
大竹歌の会・・・善教寺で実施している。
菜園・・・・・・北地区は保留だが、南地区は実施中

(2) 住民交流 部会

写真撮影会を2月に実施・・・10月末にも実施予定
料理教室も考えたい。
緑道の改修に伴い「みちあそび」のイベントを計画中
各町会のイベントをリストアップしたので他の部会でも活用できればうれしい。

(3) 情報 部会

ホームページを作成している。区の助成ももらえた。
既存の新羽フェイスブック、ツイッター、ブログとも整合していきたい。
メンバーとして小松賢吉さんに加わってもらった。
今後はひっとプラン新羽地区の「事務局」の役割を担いたい。→各部会了承

4 その他

青葉台地域で行われている「クイズラリー」を新羽地区でも行いたい。
各部会から実行委員を募集し、令和5年5月ごろの実施に向けて企画していきたい。
健康づくり・・・下村、古川（敬称略）情報、住民は後日連絡

5 閉 会

浅倉会長 挨拶

「ひっとプラン港北」新羽地区計画推進委員会名簿

令和4年8月27日現在

役職	氏名	団体・所属等
委員長	尾出 清和	新羽町連合町内会会長・中央町内会会長

健康づくり部会			情報部会			住民交流部会		
	氏名	団体・所属等		氏名	団体・所属等		氏名	団体・所属等
1	★浅倉 克彦	南町内会会長	1	★高橋 晴美		1	★磯部 秀夫	新羽町自治会会長
2	☆◆大森 洋一	北新羽町内会会長	2	☆富樫 祐彰	新羽町町内会副会長	2	◇小山 定雄	前中之久保町内会会長
3	◇飯島 由美子	大竹町内会会長	3	小林 省治	新羽町町内会会長	3	☆吉田 恵三	民生委員児童委員(北新羽)
4	秋元 重雄	北新羽町内会副会長 保健活動推進員	4	高橋 良昌	新羽町町内会副会長	4	◆豊岡 修	青少年指導員代表(自治会)
5	中村 光子	南町内会	5	関原 政仁	新羽町町内会 スポーツ推進委員	5	鈴木 京子	民生委員児童委員(中之久保)
6	大谷 トシ子	新羽町町内会	6	山本 典子	新羽町町内会	6	山崎 智子	民生委員児童委員(南)
7	下村 留吉	新羽町自治会	7	長瀬 理恵	新羽町町内会	7	渡部 隆夫	南町内会副会長
8	古川 久雄	南町内会	8	広野 貴士	新羽町町内会	8	西山 正男	前北新羽町内会副会長
	大田 百香	新羽地域ケアプラザ 生活支援コーディネーター		水村 志津子	新羽地域ケアプラザ・コミュニティハウス所長	9	奥山 豊	新羽中地域コーディネーター(中之久保)
	小笹 優美	新羽地域ケアプラザ 保健師		村井 佳弥乃	新羽地域ケアプラザ 社会福祉士	10	斉藤 貞弘	中之久保町内会会長
	小林 梨恵	港北区役所高齢・障害支援課高齢者支援担当		杉村 博幸	港北区役所福祉保健課事業企画担当		大澤 有希	港北区社会福祉協議会
	新里 穂久斗	港北区役所福祉保健課健康づくり係					牧野 大樹	港北区社会福祉協議会
							村井田 優子	新羽地域ケアプラザ 地域活動交流コーディネーター
							野村 絹恵	港北区総務部総務課長
							渡部 良太郎	港北区役所福祉保健課担当係長
							越山 詢子	港北区役所生活支援課生活支援係
							長谷川 綾香	港北区役所生活支援課生活支援係
							三井 友里恵	港北区役所高齢・障害支援課障害者支援担当
							和田 麻衣	港北区役所こども家庭支援課こども家庭支援担当

★部会リーダー ☆部会副リーダー ◇会計 ◆事務局

* サポートスタッフ(区役所、区社協、ケアプラザ職員)は、他の部会にも適宜参加させていただきます。

ひっとプラン港北 新羽地区ニュース

第4期港北区地域福祉保健計画がスタートします

「港北区地域福祉保健計画（ひっとプラン港北）」（計画期間：令和3年度～7年度）がスタートします。新型コロナウイルス感染拡大により策定が遅れましたが、この度「新羽地区地域福祉保健計画（「和・輪・話」のまち にっば）」が完成しました。計画の詳細は、別紙をご覧ください。

各部会での具体的な取り組み

情報部会：街の魅力をより多くの方に紹介できる情報発信をします

- ・情報発信ツールとして、SNS（HP・インスタ・LINE）と紙媒体を利用して幅広い年代層に発信します。
- ・地域で活動する団体の取組に関する情報を共有します。
- ・イベント、町会紹介、町会マップ、健康、防災、おすすめスポット、福祉などを掲載します。

住民交流部会：地域の行事をより多くの参加を集い楽しんでもらうために、行事内容を共有できる範囲で紹介します

- ・地域行事は、花の地囃づくり、手持ち花火大会、餅つき大会などがあります。また、子ども達と一緒に昔遊び、新羽の工場・商店マップ作りなどを企画します。

健康づくり部会：身体及び心の健康づくりの二面から気軽に参加できる活動であることを目指します

- ・大新羽音頭の普及を目指します。地域内における伝統を守り、地域の行事に参加し、未来に残す仕組みを計画します。
- ・ポールウォーキングは、全身運動、体力強化につながります。毎月第3土曜日に開催し年1回体力測定を実施し効果を測定します。
- ・みんなで懐かしい歌を歌いましょう。歌は記憶、物覚えを増進します。（不定期開催）
- ・笑いは健康のもと。高齢者の方に落語、手品を披露し元気のお手伝いをします。（不定期開催）

「和・輪・話」のまち につば

わたしたちが 目指すまち

絆のまち につば

高齢者が楽しく元気に活動できるまちにしよう
 住んでいる人どうし、支え合うまちにしよう
 一人ひとりが地域のことに興味を持つまちにしよう
 子どもが大人になっても住み続けたいまちにしよう
 お互いにあいさつをし、みんなで明るく安心できるまちにしよう

【地区の概況】

地区 の概況

地区の中央を南北に市営地下鉄ブルーラインが通り、新羽駅と北新横浜駅の2駅を擁し、高速横浜環状北線の新横浜出入り口も設置され、交通の利便性が高いことから、住宅街だけでなく、工場や倉庫の立地も見られます。近くの鶴見川の堤防ではジョギング、ウォーキング、サイクリングが楽しめます。西側には丘陵が広がり、公園、畑、山林、竹林が点在し自然の多い地域です。

人口等 の特徴

人口、世帯数は今後も緩やかに増加します。20歳代を中心に、若い方の転入が増える傾向にあります。一方、割合は少ないものの、高齢の単身世帯や高齢の夫婦のみの世帯は増加しています。後期高齢者は引き続き現在と同じ傾向で増加し、今後10～15年間で現在の倍近くになります。

3期計画の振り返りと4期計画の方向性

◆ 今までの取組

3期は5つの部会（健康づくり、担い手・情報発信、子ども、住民交流、見守り）で掲げた目標ごとに、下記のような具体的な取り組みを進めてまいりました。

- ・「月例ウォーキング」「ポールウォーキング」の実施、「大新羽音頭」の普及推進、「スリーA」の開催などを通じた健康づくり
- ・イベントカレンダーの発行による地域の情報発信
- ・「ふれあい写真教室」「男の料理教室」の開催による住民間の交流促進
- ・自治会と町内会と民生委員等が連携した災害時要援護者支援の取り組み

◆ 地域の現状と課題

様々な地域の行事や活動が活発に行われていますが、新たな担い手の発掘が課題となっています。

◆ 今後の方向性

- ・4期は新たに「健康づくり」「住民交流」「情報」の3つの部会に再編成します。現在行っている地域活動をより充実させ、新たに必要と思われる取り組みなどに着手し、団体同士の連携を深めていきます。

目 標

- ・新羽の魅力を多くの住民に伝えます。
- ・地域でできる見守り、支えあいの取り組みを進めます。
- ・地域ぐるみで子どもを育み、子どもたちのふるさとづくりを進めます。
- ・健康づくりや介護予防につながる活動への参加者を増やし、地域を活性化します。
- ・気軽に行くことができる場や機会を増やし、自宅に閉じこもりがちな方の参加を呼びかけます。
- ・高齢者や障害者などへの理解を深める活動を進めます

これまでの地域の活動



月例ウォーキングの実施



ふれあい写真撮影会



イベントカレンダーの発行



野菜作りを通じた健康づくり



地域食堂の活動支援

活動に関する問合せ

◆新羽地域ケアプラザ
TEL.045-542-7207
FAX.045-531-7011
HP.http://nippa-cp-ch.jp



「ひっとプラン港北」に関する問合せ

◆港北区役所福祉保健課事業企画担当
TEL.045-540-2360 FAX.045-540-2368
Eメール ko-fukuhoplan@city.yokohama.jp
◆港北区社会福祉協議会
TEL.045-547-2324 FAX.045-531-9561
Eメール info@kouhoku-shakyo.jp



ひっとプラン港北

第4期港北区地域福祉保健計画

計画期間 令和3(2021)年度～令和7(2025)年度



基本理念

誰もが安心して健やかに暮らせるまち 港北

すべての区民が人とのつながりをつくりながら、できるだけ長く健康に自立して過ごすことを基本に、助けあい、支えあいのある安心して暮らせるまちを目指します。

地域のつながりによる助けあいや支えあいを拡げる計画です

誰もが地域で安心して暮らせるように、お互いに支えあえる関係をひろめていく必要があります。地域のつながりや助けあいは、子育て、健康づくり、介護、災害時などに大きな力を発揮します。

地域のすべての人の取組によって進めます

地域福祉の推進は、一部の人だけで進めるものではありません。地域のすべての人が主人公です。あいさつや声掛け、見守り、ちょっとしたお手伝いなど、ほんの少しのことが地域の助けあい、支えあいにつながっています。区民の皆さんや地域の多様な主体がそれぞれの立場でできる活動を行い、連携、協力することにより進めていきます。

誰もが参加できる社会を目指します

「支える側」「支えられる側」に分かれるのではなく、障害や病気がある人もない人も誰もが役割を持ち、支えあうことでその人らしい生活を送ることができるような社会を目指します。

これまでに地域で行われている取組の様子をご紹介します!!



「ひろがる」重点目標 2
未来を担う次世代育成

いつでも見守っているよ
「子育てサロンよしだっこ」
YouTube で配信

2019年度 つなしま子育て地域情報

この冊、ウェブサイト「つなしま子育て地域情報」のページにおいて、福島県の子育てに関する地域の情報をまとめたものとして、子ども達が安心して暮らすことができるよう、子育て世代に届ける冊子として、また、子育て世代に届ける冊子として、地域で子育て世代に届ける冊子として、また、子育て世代に届ける冊子として、

イベント名	日時	場所
福島県子育て支援センター	10/20(土)・21(日)	福島県庁第一階
アムニタマキス	11/15(土)・16(日)	アムニタマキス
子育てサロン	12/1(土)・2(日)	子育てサロン
子育てサロン	12/15(土)・16(日)	子育てサロン
子育てサロン	12/29(土)・30(日)	子育てサロン
子育てサロン	1/12(土)・13(日)	子育てサロン
子育てサロン	1/26(土)・27(日)	子育てサロン
子育てサロン	2/9(土)・10(日)	子育てサロン
子育てサロン	2/23(土)・24(日)	子育てサロン
子育てサロン	3/7(土)・8(日)	子育てサロン
子育てサロン	3/21(土)・22(日)	子育てサロン
子育てサロン	4/4(土)・5(日)	子育てサロン
子育てサロン	4/18(土)・19(日)	子育てサロン
子育てサロン	5/2(土)・3(日)	子育てサロン
子育てサロン	5/16(土)・17(日)	子育てサロン
子育てサロン	5/30(土)・31(日)	子育てサロン
子育てサロン	6/13(土)・14(日)	子育てサロン
子育てサロン	6/27(土)・28(日)	子育てサロン
子育てサロン	7/11(土)・12(日)	子育てサロン
子育てサロン	7/25(土)・26(日)	子育てサロン
子育てサロン	8/8(土)・9(日)	子育てサロン
子育てサロン	8/22(土)・23(日)	子育てサロン
子育てサロン	9/5(土)・6(日)	子育てサロン
子育てサロン	9/19(土)・20(日)	子育てサロン
子育てサロン	10/3(土)・4(日)	子育てサロン
子育てサロン	10/17(土)・18(日)	子育てサロン
子育てサロン	10/31(土)・11(日)	子育てサロン
子育てサロン	11/14(土)・15(日)	子育てサロン
子育てサロン	11/28(土)・29(日)	子育てサロン
子育てサロン	12/12(土)・13(日)	子育てサロン
子育てサロン	12/26(土)・27(日)	子育てサロン

子育て世代に情報を届けます
「つなしま子育て地域情報」



子ども × 大学生 × 地域
「師岡子ども学習会」

「つながる」重点目標 2
年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが参加できる場づくり



認知症になっても住み慣れた地域で
「宮前交流カフェ」



個別支援学級の子どもたちが
地域で過ごす居場所
「とも・とも篠原」

「つながる」重点目標 3
健康寿命を延ばす取組の推進



健康づくりとつながりづくり
「新羽地区月例ウォーキング」

「とどく」重点目標 2
災害に備えた要援護者支援の取組の推進



地域の気づきと見守りの輪を広げる
大曾根地区「ささえあいネットワークの会」

生活安全安心メモ

この「生活安全安心メモ」は、福島の防災・減災対策に、安心して暮らすために、地域で必要な防災・減災対策として作成し、広く普及させ、防災・減災対策の実施に貢献することを目的としています。防災・減災対策の実施に貢献することを目的としています。

項目	内容	備考
1	避難所	避難所
2	避難経路	避難経路
3	避難物資	避難物資
4	避難場所	避難場所
5	避難物資	避難物資
6	避難場所	避難場所
7	避難物資	避難物資
8	避難場所	避難場所
9	避難物資	避難物資
10	避難場所	避難場所
11	避難物資	避難物資
12	避難場所	避難場所
13	避難物資	避難物資
14	避難場所	避難場所
15	避難物資	避難物資
16	避難場所	避難場所
17	避難物資	避難物資
18	避難場所	避難場所
19	避難物資	避難物資
20	避難場所	避難場所

※安心な生活のための防災・減災対策は、必ずしも完璧ではありません。必ずしも完璧ではありません。必ずしも完璧ではありません。

いざという時にも安心
菊名地区「生活安全安心メモ」



防災から福祉を考える視点で
日吉地区のまちあるき
「災害時要援護者の見守り」

推進計画の柱と重点目標

基本理念と合わせて3つの「計画推進の柱」と7つの「重点目標」を設定しています。

推進の柱 1

理解と参加のひろがりによる活発な地域づくり

【ひろがる】

世代を超えて理解と参加を促し、活発で持続可能な地域づくりを進めます。



地域や活動団体の繋がりづくり
城郷地区「つながりプロジェクト」

「ひろがる」重点目標 1

幅広い住民の地域活動への参加促進



子どもも大人もつながる居場所
「高田コミュニティカフェゆすの樹」

推進の柱 2

人のつながりで進める
安心なまちづくり

【つながる】

住民同士の交流と多様性の理解を進め、健康で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

「つながる」重点目標 1

人と人とのつながりづくり



地域と施設・団体が協力した集いの場
「みどりの輪きたにっば」



カレーを食べて顔見知り
「樽町なごみ食堂」

推進の柱 3

支援がとどく
仕組みづくり

【とどく】

必要とする人に的確に支援が届く仕組みづくりや、災害時に必要な人に適切に支援が届くような環境整備を進めます。

「とどく」重点目標 1

支援が必要な方を発見し
支援につなげる仕組みづくり



ご近所同士の支えあい
「太尾ふれあいクラブ」



中学生から認知症の理解を
新吉田あすなろ地区
「認知症サポーター養成講座」

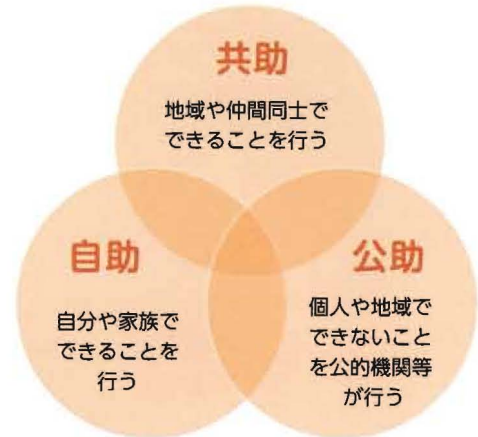
「ひっとプラン港北」について

港北区地域福祉保健計画の愛称です。理解、参加が「ひろがる」、人、活動が「つながる」、支援の手が「とどく」を3つの推進の柱とし、柱の3つの頭文字「ひ」「つ」「と」をつなげた「ひっとプラン港北」を第2期計画から愛称として計画を推進しています。



「自助」「共助」「公助」の連携

地域のつながりによる助けあいや支えあいを広げる計画である地域福祉保健計画は、一人では解決できないことを地域や仲間同士で助けあう「共助」を促進していきます。生活課題や地域課題の解決に向けて、自分や家族でできることを行う「自助」、また公的機関等が行う「公助」と組み合わせ、連携して進めていきます。

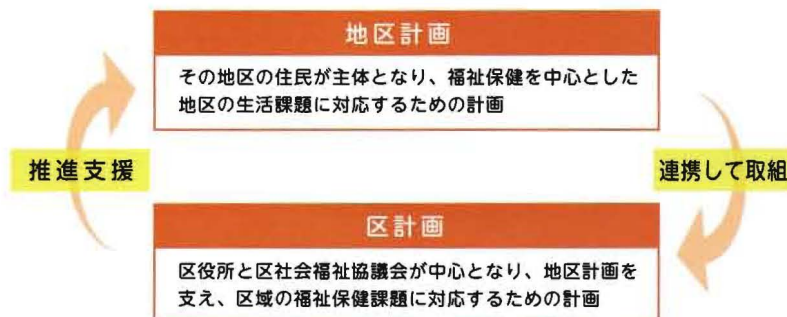


「ひっとプラン港北」の構成

「地区計画」と「区計画」から構成されています。

地区計画は、港北区では地区連合町内会・地区社会福祉協議会のエリアごとに区内13の地区で策定・推進しています。

地区計画と区計画は、それぞれ独立した計画ではありません。基本理念や計画推進の柱を共有し、相互に連携しながら策定・推進を進めています。



【発行・お問合せ】

港北区役所 福祉保健課 事業企画担当
TEL 540-2360 FAX 540-2368
E-mail ko-fukuhoplan@city.yokohama.jp

社会福祉法人 横浜市港北区社会福祉協議会
TEL 547-2324 FAX 531-9561
E-mail info@kouhoku-shakyo.jp

ひっとプラン港北 検索



港北区役所 HP ▶

港北区社協 検索



港北区社会福祉協議会 HP ▶